



TITLE:

30周年記念号に寄せて

AUTHOR(S):

木原, 正雄

---

CITATION:

木原, 正雄. 30周年記念号に寄せて. 経済資料研究 1983, 16

ISSUE DATE:

1983-06-10

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/79743>

RIGHT:

30周年記念号に寄せて

経済資料協議会会長

木 原 正 雄

経済資料協議会は、1951年1月発足して以来、今年は30周年を迎えることになった。わずか3会員機関で発足した協議会も、現在では36会員機関、特別会員15を数えるまでになったことは会員機関の方々の努力と文部省、日本経済学会連合をはじめ各方面の方々の御援助の賜であり、深く感謝するものである。

1969年3月、協議会の会報に代り新しい機関誌として『経済資料研究』№1を刊行して以来、種々の困難を乗り越え№16を経済資料協議会30周年記念号として刊行することができたことは、まことに喜ばしいことである。『経済資料研究』は、機関誌として会員の研究活動の役立っただけではなく、わが国では数少ない小誌として関係諸機関の情報活動にも寄与できるよう、編集と内容についてはより一層の工夫をしていきたい。

経済資料協議会の編集にかかる『経済学文献季報』も本年9月100号を刊行し、国際的にも遜色のない文献として認められるようになった。このほか経済資料協議会は、わが国経済学界では唯一の『経済学二次文献総目録』および『日本経済統計資料総目録』を編集刊行するなどの活動を続けている。

今日の社会は「情報社会」といわれているにもかかわらず、学術情報の処理・管理という活動は日の当たらぬ仕事であり、その担当者は不遇である。わが国の学術情報活動の発展のため経済資料協議会の活動にたいしより一層の御理解と御支援をお願いしたい。